石廊崎の日の出

友愛

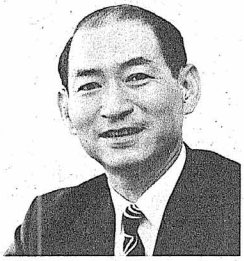
発行所
友愛青年連盟
東京都文京区音羽1-7-1
電話 東京(941)2801
発行人　井上　尹
編集人　片山幹夫
定価　1部　70円

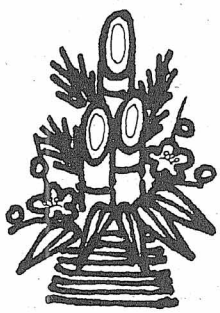
綱領

一、われらは、自らの基盤にめざめ相互の人格を尊重し健全明朗な友愛のなかに実現する。
一、われらは、民主主義の健全な発展のために、全体主義を排除し日本国民として公正な識見を確立する。
一、われらは、科学技術の進歩と生産の増強をはかり文化と生活の向上をはかる。
一、われらは、全世界の人間的つながりのもとに国際連帝の意識を養い、もって世界平和と人類の福祉に寄与する。

新年特別号

友愛青年連盟 会長 鳩山威一郎





新年明けましておめでとうございます

全国の会員の皆さんは、希望に燃えて新春のお慶びをお迎えのことと思います。

皆さんは、年頭にあたり、自己の人生の進路を再認識し、また青年運動、友愛運動についても、新しい事業などを企画され、実施準備を進めておられると思います。

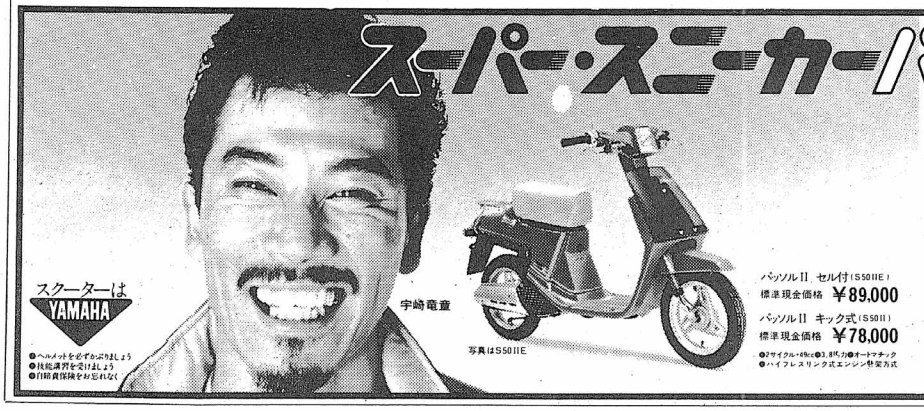
今日の世界、日本、地域社会では従来からの発想、対処の方法では解決困難な複雑な問題が多数生じております。また、通信手段等の発達に依り、国際間の距離も、非常に狭くなっており、一国の動きが即ちに多くの国々に影響を与える時代であります。

従って、国際的な視野、発想から世界、日本、地域社会を見直して、あらゆる活動を進めて行かなくてはなりません。

この様に変動の激しい時代こそ、皆さんのように友愛精神を理解され、実践活動をされている若者が、各分野で必要なのであります。友愛精神を活動の基本とされている皆さんこそが、今後予想される世界、日本、地域社会の難問に挑戦され、解決できる人材であると思います。

三〇周年という一つの節目を契機として、友愛運動も改革すべきところは改革して、運動を一層発展させるよう皆さんにお願いし、新年のご挨拶とさせて頂きます。

スーパー・スニーカーパッソルII 新発売



写真はS50IIE

スクーターは YAMAHA
●ヘルメットを必ずかぶりましょう
●技能講習を受けましょう
●自賠責保険をお忘れなく

パッソルII　セル付(S50IIE)
標準現金価格　¥89,000
パッソルII　キック式(S50II)
標準現金価格　¥78,000
●2サイクル・49cc●3.8馬力●オートマチック
●パイプレスリンク式エンジン懸架方式

89,000円でセル付　価格9万円を切ったスクーターに、初めてセル付登場。どなたにもらくにスタートできます(パッソルII・S50IIEは便利なオートチョーク付です。●キック仕様のS50IIもあります)　●昭和57年10月15日現在、国内市販50cc二輪車比較
力強い3.8馬力　強制空冷2サイクルエンジン。ゆとりある3.8馬力オートマチック方式。軽量ボディと相まってヴィヴィッドでスムーズな走りを実現しました。差をつけた、乗り心地　エンジンの振動を車体に伝えにくくしたパイプレスリンク式エンジン懸架方式を採用。乗り心地に「差」をつけました。乗ってみると、実感。軽快な取りまわし　車体のフレームに、軽くて強い高張力鋼管を採用してボディの軽量化を実現。スタンドを立てるときなど取りまわしがらくにできます。
●ヤマハ発動機株式会社　〒438 静岡県磐田市新貝2500 TEL.05383(2)1111

あけましておめでとうございます

友愛青年の資質の向上を

友愛発展のために組織機構の改革を

委員長・松井壮一

新年明けましておめでとうございます。

昨年は三十周年記念事業などで多くの方々に大変お世話になり、御心配を賜わりましたことを厚くお礼申し上げます。

三〇周年記念式典、アジア青年会議等の関連事業を、曲がりなりにも無事に終了させて頂くことが出来ましたのは、鳩山一郎先生、園先生、威一郎先生を続いた歴代会長の御熱意と、多くの諸先輩、会員の皆様の努力と奉仕の賜物であると深く肝に銘じております。

友愛運動は、昭和二八年に結成以来三〇年間、時代の要請に応えて運動方法、事業内容を変化させながら今日に到っております。

各地で友愛精神、友愛の考え方を根幹に置きながら、友愛運動を進めている活動家の方々の流れは、次のようなものであります。

政治的な側面から社会改革を進めて友愛社会を目指す流れ、人間の内面的な側面、いわば精神的、人格的な高揚を計りながら友愛社会を目指す流れ、国際的な視野に立って国際活動を進めて世界の平和を実現して友愛社会を目指そうとする流れであります。

この流れが二つに合流して、友愛運動という大きな大河となっているのです。

この大河の水色を決定するのは、その時々の会員の皆様であり今後もそうであります。

私は友愛運動、青年運動の目的は、社会の歪みを正そうとする姿勢、自己の成長を目指して何事にも積極的に挑戦する意欲であり、活動であり、最終的には国家、社会に貢献し、その犠牲友愛社会が実現するものであると信じております。

その目的を達成する手段として、国内事業、国際交流事業などを実施しているわけです。

現在の執行部が高剛に考えなければならないことは、全国の友愛に集う青年の皆様が「青春時代に友愛運動に参加してよかった」、「運命がよりよい方向へ変わった」という喜びと、「社会に対して何を貢献出来たか」という自覚を得られる活動にしなければならないということであります。

今後益々友愛運動が発展し、時代の要請に応じた運動、事業を進めて行くためには、財日本友愛青年協会との密接な連携と組織の一部又は全部の統合をも含めた、組織、機構の改革をしなくてはならないかもしれません。より一層友愛運動を発展させるために、皆様にお願い、御了承を賜わりたく存じますので、よろしくお願い申し上げます。

「大人」としての支部活動を

副委員長・井上　尹

新年おめでとうございます。

三〇周年記念式典では、来賓の方々をはじめ諸先輩、地方支部の会員の方々、多数御参集いただきまして本当に有難うございました。

友愛青年運動も三〇年が経過し、人間で申し上げるなら、一人前の「大人」として扱われる年代になりました。一〇代から二〇代への青年の情熱期を過ぎ、「分別をわきまえる」時期にさしかかったと言って良いでしょう。

この「分別」をわきまえた時期を友愛青年運動は如何に運動を展開して行くか、重要な時期であると思われます。今後の運動により友愛青年運動の新たなイメージ造りが始まると思われます。

他の社会教育団体を見ますと、会員数は長期低落傾向にあり、指導者は頭を痛めているところです。しかし、運動形態は、著しく増加し、事務局はスタッフの確保に懸命、会員を増やすところまで手がまわらない状況です。

友愛も例外ではありません。こうした状況を打破し、「大人」としての運動を推進するためには、事務局スタッフの充実、地方支部の核づくり、運動、事業の見直し、地方OBと地方支部の連結、本部と地方支部とのコミュニケーション拡充、運動全体の統一事業推進等であると思われます。

地方支部を見ましても、充実している支部は、常に「核」になる人が存在し、支部独自の運動を毎月あるいは循環展開しています。

したがって、たとえ本部が存在しなくても、そうした支部は、独自の運動で存続しつづけるキャパシティを持っております。そこで問題になることは、支部と本部を結びつける「友愛意想」の明確化と新たな意識づけだと思われます。

すでに「民主主義」は、創設期とは異なり「当り前」、民主主義は当然の思想になっております。また「相互尊重、相互理解、相互扶助」の考えも「当り前」になっております。すなわち、これらの考えは人に訴える力を失っていると申し上げてお言葉はないでしょう。これからの青年の訴え、推し進めるべきものは何か、至急に見い出し、世に問わなければ新たな運動を展開するには難しいと思われます。現状のままでは守勢にまわり、現状を維持するとことに終始し、運動を展開させるとことまで至らないでしょう。むしろ、縮して行くのではないでしょうか。

昭和五九年度の初春を迎えるにあたり、新しい息吹き込む年にすべく、みなさんの力を結集していただきたいと思います。

国際交流における相互理解

副委員長・村瀬弘行

昭和八六年度の国際交流活動もほぼ終了しようとしています。

特に昨年は、創立三〇周年を迎える数多の事業を手がけました。友愛における国際交流事業の総決算である「アジア青年会議」では、東南アジア諸国から各国友好団体の代表を招き「今後の国際交流のあり方」というテーマで討論しました。

友愛の国際交流を振り返って見ると、オーストリア、東南アジアにはじまり、今日では中国とも交流を持っています。また、ちょっと格式は異なりますが、鳩山杯争奪友愛全日本英語弁論大会、友愛国際キャンプなどもあります。

私は長年、東南アジアとの交流に関わってきましたので、アジアの交流に的を絞って見たいと思います。私は「アジアはひとつに統合されなければならない」という結点でアジアの青年と若い人に話し合い、理解し合うことによって交流してきました。交流を通じて、まず最初に感じたことは、言葉の障害の大きさのことです。相手の話す言葉を理解できない者などうして相手の生活・風土・習慣などを理解できるでしょうか。それに東南アジアに対する認識の欠如です。ヨーロッパ、アメリカなど先進国に対しては、強い興味を示すのですが東南アジアに対しては、発展途上国というイメージをすぐに連想し、真のイメージと錯覚してしまうのではないでしょうか。

東南アジアの人は、実に知識欲が旺盛、日本からいろんなものを学ぼうと必死だ、純粋に青年運動に取り組もうとしています。我々友愛のメンバーは、東南アジアへ行く機会に恵まれているのですから、それを大いに利用して理解しようとすべきではないでしょうか。

そこで我々がしなければならないことは、友愛主義による啓蒙運動を展開することによって、東南アジアを理解しようとすることではないでしょうか。そのためにも各メンバーまたは支部で友愛思想を学び直す必要があると思います。これが三〇周年をめざした迎えることができた我々の使命ではないでしょうか。

私は今度、仕事の都合で三年間シンガポールへ転勤することになりました。日本を離れ、友愛のメンバーと別れるのは少々寂しいのですが、シンガポールにも友愛と親交のあるシンガポール少年クラブ連合総会（FBC）という団体があります。これまで私が培ってきた経験を生かして、友愛とFBCとの友好関係団体との橋渡しにされたらと思います。

海の向こうシンガポールから友愛外交の成功と発展を期待します。

謹賀新年

会長　鳩山威一郎

副会長　地崎宇三郎　宮川三郎　深津栄一　石橋義夫

中央常任委員長　松井壮一

中央常任副委員長　井上尹　村瀬弘

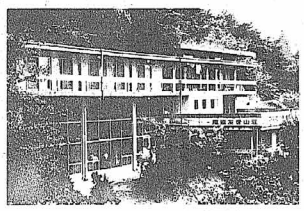
中央常任委員　池原興一　石井英喜　伊藤邦夫　稲垣誠　岡本省三　高橋伸治　田中恭一　仲村祥司　丹羽恵造　萩原直三　橋本良一　正田敏雄　深町哲男　山本敏昭　吉川貴盛　吉沢繁一

事務局長　永田清成

事務局次長　片山幹夫

外・役職員一同

尾道友愛山荘



〒772 尾道市千光寺公園内
TEL. 0848－22－5554
山陽本線尾道駅下車 バス20分

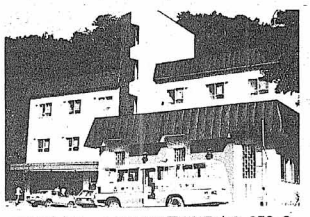
磐梯友愛山荘

〒969-31 福島県耶麻郡猪苗代町字葉山
TEL. 02426－2－3424
磐越西線猪苗代駅下車 バス10分

軽井沢友愛山荘

〒389-01 長野県北佐久郡軽井沢町
TEL. 02674－2－2477
信越本線軽井沢駅下車 徒歩７分

北海道友愛山荘



〒047-01 小樽市朝里川温泉2-670-3
TEL. 0134－54－7360
函館本線小樽駅下車 バス30分

第九回友愛全日本英語弁論大会
東京の三熊君に栄冠

前列４人入賞（中央が優勝者の三熊君）

十二月八日、大手町の日経ホール大会議室で第九回鳩山会長杯争奪友愛全日本英語弁論大会が開催された。

本年は全国の各学より約四〇校の申し込みが殺到に審査した結果、代表一〇校が決勝戦に出場し、優勝は明治学院大学ESSの三熊祥文君に決まった。また、優勝者には外務大臣賞、鳩山杯が授与された。

審査委員には、日本英語コンテスト協会理事長スコット・ハウエル氏、同協会副会長ジーエイ・ホールマン氏、オーストラリア大使館図書室長の秋田照子さんにお願いした。

◇入賞者◇
第一位　三熊祥文　明治学院大
第二位　伊藤健吾　早稲田大
第三位　吉岡公美子　筑波大
第四位　吉原雅作　国際商科大

◇他の決勝戦出場者◇（順不同）
三橋昌廸　聖心女子大
越野浩之　早稲田大学
小笠原紀子　共立女子大
荒川昌彦　一橋大学
山崎俊之　慶応義塾大

恒例化したQ＆A

実行委員長　広瀬佐和子

第九回鳩山会長杯争奪・友愛全日本英語弁論大会を二月一八日無事終えることができ、心より感謝しています。今年も例年同様、全国的規模で三八校の応募があり、たいへんうれしく思っています。すばらしい内容の原稿も多く、種々多彩なスピーチ原稿の選考にあたった私たち実行委員は、頭を悩まされました。そのような激戦の中から選び出された一〇人の立派な決勝出場者を迎えたいへん充実した大会であったような気がします。

様々な社会問題をを、私たち大学生が実際に肌で感じとった個々の貴重な体験をもって英語で主張を述べるこの大会に携わることができ、とても有意義であったと思います。各々の出場者の生きた個性的体験がさらに明〜人たちの胸に何かを残したのではないでしょうか。

恒例化された観客の人達によるQ＆Aによって、ただ受け身の形で聞くだけではなく、観客の参加が一層スピーチをする者と聞く者とのコミュニケーションが深まりよかったと思います。それに手作りのケーキを用意したレセプションは、審査の先生方や参加者の方々と自由に話し合うことができてとても和やかな交歓会で大会を締めくくることができました。

私たち実行委員一同、いたらぬ点の数々ありましたが、皆様の暖かいご協力により無事終えることができほっとしています。

審査の諸先生方をはじめ、すばらしいスピーチをしていただいた出場者の方々、わざわざ大会のために手伝い下さった方々、その他いろいろと大会を盛り上げてくださった方々に実行委員一同厚くお礼申し上げます。

大会を運営した実行委員一同

社会開発セミナー
小野町「現代社会における青年の役割」
那　覇「これからの世界と日本」

小野町講演会

福島県・小野町支部（矢戸寿一支部長）では、一月一三日、午後二時より友愛社会開発セミナー講演会を小野町中央研修センター多目的集会施設において開催した。

講演会は矢戸寿一支部長の司会で進行し、主催者を代表して渡部文雄氏（郡山地区役）が挨拶し、講師紹介の後、「これからの世界と日本」と題し山川千秋氏（ラジオTV解説委員）が国際情勢について述べ、先般一月に来日したレーガン米国大統領と中曽根首相との日米首脳外交の意義、緊迫する南北朝鮮、フィリピン・ソ連の国内状況、今後日本がとるべき外交方針等々について熱のはいった講演を九〇分にわたって話された。会場につめかけた一五〇人の参加者は真剣なまなざしで耳を傾けていた。いづれも目聞くことのできない講演が聞けて大変勉強になったという感想を多く聞きました。有意義な時を過し盛況のうちに幕を閉じました。

この講演会開催については、小野町町長館（宇佐美栄二郎館長）、小野町商工会青年部（佐藤正治部長）を中心に小野町青年団体連絡協議会、同婦人団体連絡協議会、同PTA連絡協議会、同商工会婦人部、同農業青の各種団体の理解ある協力によって開催されました。

講演終了後、山川千秋氏を囲み座談会を開き活発な意見交換を行なった。

（小野町支部事務局長・先崎文男）

青年の役割について熱弁する江上能義氏

那覇講演会

那覇支部（西井利郎支部長）では、一月二三日、ホテルニューオキナワで支部創立一周年記念事業として第四回の友愛社会開発セミナー講演会を開催した。

テーマは「現代社会における青年の役割」で、講師には地元の国立大学である琉球大学教授の江上能義氏にお願いし、熱心に青年の役割の重要性を主張した。また会場には、江上助教授のゼミ生二〇人も参加した。今後は那覇支部と合流して事業等へも積極的に参加する予定である。講演後、セミナー参加者は活、意義深い大会だったと感想を述べていた。

本部からは井上副委員長が出席し、「日本における友愛運動」というテーマで講演し、講演を聞いたある女性の参者は、「すぐ明日からでも友愛運動を実践したい」と言うほど意義深い内容で、那覇支部にとってとてもよい記念事業となった。

夜の懇親パーティーには、那覇支部顧問である銘井政治氏も出席し、井上副委員長から三〇周年記念式典で、贈呈された感謝状が伝達された。

OB会員も多数参加し、友愛の話に花が咲き導くまで、賑やかなパーティーとなった。

（崎山喜美）

文部省国庫補助事業
海外派遣

主催
中央青少年団体連絡協議会（略称・中青連）

協力団体
〈Aコース〉
オーストラリア青少年問題協議会、シンガポール人民協会
〈Bコース〉
中華全国青年連合会、香港社會事業服務協会

事業概要
〈Aコース〉
①期日および期間
昭和五九年一月二九日～二月一二日（一五日間）
②派遣人員
二〇名
③派遣国
オーストラリア、シンガポール
〈Bコース〉
①期日および期間
昭和五九年二月二〇日～二月三日（一四日間）
②派遣人員
二〇名
③派遣国・地域
中華人民共和国、香港

主な活動内容
①各訪問国を理解するための活動
・文化、歴史、産業、教育事情等の視察
・相互理解を深めるための各種交流やホームステイ
②各訪問国の青少年の実態や青少年教育・団体活動の現状を視察、調査、研究する活動
・青少年教育関係機関、団体、施設等の訪問視察
・青少年団体や施設等の活動視察および指導者との研究協議

新たな構想のもとに、全思想体系を集大成した決定版
クーデンホーフ・カレルギー全集
全９巻完結！　A5判各一、０００円

1 クーデンホーフ＝人・思想・行動　鹿島守之助訳編
2 ヨーロッパ国民／ヨーロッパの統合／ヨーロッパにおける女性の使命・他　鹿島守之助・深津栄一訳
3 実践的理想主義／倫理と超倫理／人生の戒律　鹿島守之助訳
4 物質主義からの離脱　技術による革命　鹿島守之助訳
5 ヨーロッパの三つの魂／悲惨なきヨーロッパ／ゼントルマン　鹿島守之助訳
6 自由と人生／友愛の世界革命／戦争から平和へ　鳩山一郎・鹿島守之助・深津栄一訳
7 回想録　鹿島守之助訳
8 第一回鹿島平和賞受賞記録　美の国　鹿島平和研究所編・鹿島守之助訳
9 世界的勢力としてのヨーロッパ・他　鹿島守之助訳

対外経済協力大系
〈本巻10巻／別巻2巻〉
鹿島平和研究所編

1 経済協力の理念と発展　一、九〇〇円
2 低開発地域の諸問題　一、六〇〇円
3 経済協力の形態　一、六〇〇円
4 多数国間の経済協力　二、四〇〇円
5 日本の経済協力　一、六〇〇円
6 主要先進諸国の経済協力　二、五〇〇円
7 アジアに対する経済協力　二、三〇〇円
8 アジアにおける地域協力　一、六〇〇円
9 中近東・アフリカに対する経済協力　一、六〇〇円
10 中南米に対する経済協力　一、六〇〇円
別巻1 重要資料集　一、八〇〇円
別巻2 経済協力実務便覧・関係法令基本文書集　二、三〇〇円

明日を築く知性と技術　鹿島出版会　東京都港区赤坂6-5-13

ロスアンゼルス・ユースキャンプ開催に向かって

来年の夏、ロスアンゼルス・オリンピック大会と同時に開催される「オリンピック・ユースキャンプ」に対して日本の青少年団体を派遣するよう中央青少年団体連絡協議会が中心となって準備を進めている。前回のモスクワオリンピックでは派遣を見送っているのでモントリオールオリンピック以来となる。

年度	開催地	参加国数	参加者数
1960	ローマ	ドイツ・フランス・イタリ・日本	700名
1964	東京	26ケ国	3,352名
1968	メキシコ	18ケ国	831名
1972	ミュンヘン	54ケ国	2,248名
1976	モントリオール	44ケ国	911名
1980	モスクワ	?	?

※ 日本は事情により参加しなかった。

〔友愛との関係〕

オリンピックが、国家もしくは民族の祭典として勝利中心、記録中心の傾向が深まりつつある中、オリンピック・ユースキャンプは一九六四年の東京オリンピック開催にあたり、友愛が推進者となって日本の青少年団体の協力によって成功した。

東京大会では主催する日本国の副団長に、当時の幹事長・奥田吉郎氏が就任し、その他にも多数の本連盟員が役職についた。また、役員の他に一四名が参加し、海外からの参加者と親善を深めたのである。後のオリンピックにおいてもメキシコ、モントリオール両オリンピックに積極的に参加した。

また当時、このオリンピックユースキャンプ（日本の青少年団体がまとまって一つの国際的な仕事を成し遂げたという点においても重要な意味を持った。

〔ロスアンゼルス・オリンピックユースキャンプ〕

(1)事業の趣旨（目的）

第三回、ロスアンゼルス・オリンピック大会の開催に併せて各国青少年団体が自主的に実施する「オリンピック・ユースキャンプ」に我が国の青少年代表を派遣し、真のオリンピック精神を体得させ、我が国の青少年の国際的資質の向上と各国青少年との交流・研修によって国際親善をはかることを目的とする。

(2)社会教育的意義

①青少年が崇高な精神を掲げるオリンピック大会に触れることによって国際的資質を高め国際親善を深めることは、我が国の青少年の国際的連帯の高揚と国内における国際理解の増進をはかることなどその公共性は非常に高い。

②オリンピック・ユースキャンプは、我が国の青少年団体が一九六四年の東京オリンピックで初めて組織的に開催したという歴史的重みのあるプログラムである。したがって、我が国の青少年団体にとっては、欠かすことのできない、もっとも象徴的の高い派遣事業である

③オリンピックは四年に一度開催されるものであり、この機会を逃すことができないもっとも緊要な事業といえる。

(3)事業の内容

①派遣期間

昭和五九年七月二六日～八月一五日（二一日間予定）（オリンピック開催期間　昭和五九年七月二八日～八月一二日）

②場所

アメリカ・ロスアンゼルス

③人員

七〇名（指導者　一〇名、青少年　六〇名予定）現在、ユースキャンプに参加を開催にしている国は一二ケ国であり、総数は四〇〇名である。

④主な活動

。オリンピック大会の視察

。各種文化交流、スポーツ交換

。各国青少年との討議

。ロスアンゼルス近郊視察と生活体験（民泊）

アセアン五ケ国より受入

本年、中曽根首相がアセアン五ケ国（マレーシア、タイ、フィリピン、インドネシア、シンガポール）を歴訪し、一ケ国一五〇人、合計七五〇名を一ケ月間にわたって、わが国に五年間招へいすると声明した。

この声明を実施するよう国際協力事業団を中心に実行委員会を結成し、そこへ外務省および青少年団体その他各種団体が加わっている。

友愛からは笹井一二君（連盟委員長）が関係会議に出席し、受入準備を進めている。

社会教育講座

財日本友愛青年協会は、一二月一四日、虎ノ門の国立教育会館で「社会教育講座」を開催した。

講師には、中山秀太郎教授（上智大学理工学部）に依頼し、「今後のエネルギー問題について」講演された。会場には友愛会員を含め約三〇名が参加した。

おめでとう

一二月一六日、桑名支部の鳴島明善君は、市内高砂会館にて挙式

代表　富士原宏次
埼玉県与野市鈴谷九三〇
〇四八八―五三―七四二〇

第七回友愛交通遺児を励ます会

桑名市の補助事業として

長島サニーワールドスケートリンクで

三重県桑名支部では、毎年恒例となった第七回友愛交通遺児を励ます会を開催した。今年度はこの事業に対して、桑名市教育委員会より補助金が交付された。

二月一一日、午前一〇時、桑名駅に集合し、長島町の長島サニーワールドスケートリンクでスケート大会を行なった。今回の参加者は、遺児一二名と父兄二名で、各種ゲームなどをして楽しんだ。大会後、全員で懇談し、楽しいひとときを過ごし、午後四時桑名駅で解散した。

毎年この時期、この催しを楽しみにしている子供達の姿を見るたびに、今後も長く継続していかなければいけないと思うとともに、交通遺児の健全育成の役に立てればと思います。

今年も交通事故による死者は九千名を越えたというニュースを聞きました。非常に残念なことです。来年度も交通事故絶滅を願ってこの会を開催したいと思います。

（坂野靖彦）

中国へ三千人招待

一月二六日、代々木のNHKホールで午前一〇時～一〇分から一二時まで中国共産党胡耀邦総書記歓迎青年のつどいを開催した。日中友好協会、日本国際貿易促進協会、日中文化交流協会、日中経済協会、日中協議連盟、日中経済協会が主催し、本連盟も実行委員会の幹事団体のひとつとして歓迎準備を進めた。

本年は、日中平和友好条約締結五周年にあたり一一月三日、日本政府の招きにより中国から胡耀邦総書記が来日した。胡耀邦総書記は中国の青年運動の指導者で、日本の青年にも多大の期待をよせこの講演が行なわれた。

本連盟からも鳩山威一郎会長をはじめ約六〇名が参加した。

講演の中で、総書記は「来年の九月あるいは一〇月、さわやかな秋に、貴国から三千人の青年のみなさんをわが国に一週間お招きしたいと思います。このことについて、ぜひ貴国の政府と友好諸団体と支持を得たいと思います。」と声明された。このことに関しては準備委員会または実行委員会を開き、今後、具体的な内容を調整する。

中央日誌

12/11　潮来友愛社会開発セミナー　友愛グラブ（ヒルトン）
12/13　中青連委員会（日本青年館）　スピーチコンテスト実行委員会（本部）
12/14　社会教育講座（国立教育会館）
12/15　スピーチコンテスト実行委員会（本部）
12/18　第九回鳩山会長杯争奪友愛全日本英語弁論大会（日経ホール）

インテリア時計製造販売
ホダカ　クロック
株式会社穂高産業
代表取締役　渡辺義隆
本社　岐阜県美濃加茂市下米田町小山160-2
〒505　TEL05742-5-2789（代表）
第一工場　美濃加茂市下米田町小山
第二工場　美濃加茂市枚畑町
営業所　岐阜市高野町３丁目

あなたの企業環境は快適ですか？
ビル保守管理は？
警備は完全でしょうか？
ビルディング綜合管理
警備保障
（公官庁指定）
株式会社
東洋実業
東洋警備保障株式会社
代表取締役　吉川　智堯
札幌　札幌市中央区南1条西2―6（長銀ビル）
事務所　TEL　011―261―9520(代)
夜間　011―251―2217
東京　新宿区西新宿1―26―2.新宿野村ビル
事務所　TEL　03―345―0531
営業所　岩見沢・苫小牧・室蘭・旭川・函館
事業所　小樽・岩内・留萌・帯広・滝川・深川・恵庭・松前・静内・江差

営業品目
紙業関係…紙業全般の企画・デザイン・製造加工
化成品関係…ビニール関係製品の企画・製造
システム関係…ビデオ全般における企画・製作電算機関連機器の販売・設計・製作
リプロ関係…マイクロ写真、電子コピー
繊維関係…染色、加工、印刷
食品関係…麺類ブランド商品の企画販売塩干及青果物・その他一般食品の販売
ニッセー株式会社
本社　東京都千代田区外神田４―５―４
〒101　TEL03―253―7581(代)
営業所　大阪・五反田・茅場町・京橋・川崎
工場　静岡県富士工場　倉庫　高島平倉庫

営業品目
アスファルト系舗装工事
セメント系舗装工事
其の他各種舗装工事
舗装に付帯する各工事
株式会社中嶋組
取締役社長　中嶋信行
東京都世田谷区中町四―一七―一三
電話（七〇二）一一三一～四番

美しさに まごころこめて…
メナード化粧品
香り 男の存在感
夢を追っているのか、夢をつくっているのか、
自分の生き方をしている男には主張がある。
男性化粧品
メナード
エドラル
グリーンシプレーの香り
全７点　3,500円～5,000円
●メナードはメナードレディ（美容社員）が直接お客様にお届けする訪問販売です。